



ほけんだより



暑い日が多くなるこの時期、体力の消耗などから、免疫力が低下し病気にかかりやすくなります。
手洗い・うがいをしっかり行い、健康管理にご留意下さい。

RS ウィルス

呼吸器感染症で、発熱・鼻汁・咳などが
みられます。
重症化すると、気管支炎や肺炎を起こす
こともあります。



ヘルパンギーナ

突然の高熱と咽頭痛や水泡がみられ、
水泡が潰れて潰瘍をつくることもあります。
のどの痛みのため、食事や水分補給が
できなくなることもありますので、注意
が必要です。



手足口病

手のひらや足の裏、口の中などに水泡性
の発疹ができます。
原因となるウイルスが複数あり、何度も
かかる可能性があります。



咽頭結膜炎

のどの痛み、目の充血、高熱が特徴です。
原因となるウイルスが複数あり、何度も
かかる可能性があります。



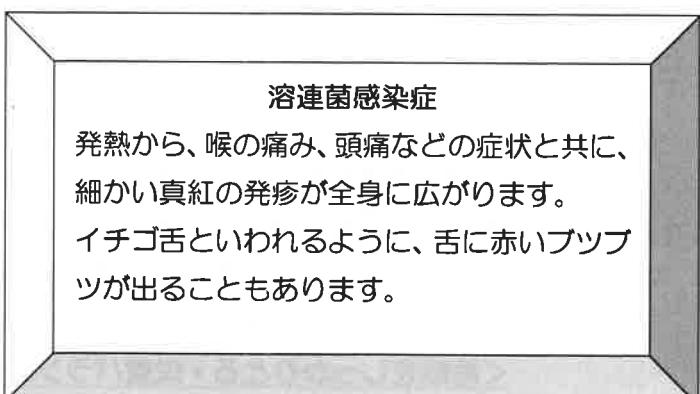
とびひ

水泡やびらん、かさぶたが全身に
みられます。
患部を引っかいたり、かきむしったり
することで、湿疹や虫刺されなどの小さな傷を介して感染します。
皮膚を清潔にすることが大切です。



溶連菌感染症

発熱から、喉の痛み、頭痛などの症状と共に、
細かい真紅の発疹が全身に広がります。
イチゴ舌といわれるよう、舌に赤いツツブ
ツが出ることもあります。



流行性角結膜炎

流涙、目の充血、目やにが見られます。
発熱を伴うこともあります。